

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 8 日 (2007.11.8)

【公開番号】特開 2006-325374 (P2006-325374A)
 【公開日】平成 18 年 11 月 30 日 (2006.11.30)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-047
 【出願番号】特願 2005-148220 (P2005-148220)
 【国際特許分類】

B 6 0 L 9/18 (2006.01)

H 0 2 P 27/06 (2006.01)

【F I】

B 6 0 L 9/18 J

H 0 2 P 7/63 3 0 2 M

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 9 月 25 日 (2007.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両の駆動力を発生する電動機と前記車両の駆動輪との間に変速機を有する電動車両の負荷駆動装置であって、

前記電動機を駆動する駆動装置と、

直流電源からの直流電圧を昇圧し、その昇圧した昇圧電圧を前記駆動装置に供給する昇圧変換器と、

前記電動機の出力に基づいて前記昇圧電圧を設定し、その設定した昇圧電圧を生成するように前記昇圧変換器を制御する昇圧制御手段とを備え、

前記昇圧制御手段は、前記変速機による変速中、前記電動機の出力変動に拘わらず前記昇圧電圧を一定値に設定する、負荷駆動装置。

【請求項 2】

前記昇圧制御手段は、前記変速機による変速中、前記昇圧電圧を変速開始時の昇圧電圧に設定する、請求項 1 に記載の負荷駆動装置。

【請求項 3】

前記駆動装置は、前記電動機の制御モードとして矩形波制御モードを有する、請求項 1 または請求項 2 に記載の負荷駆動装置。

【請求項 4】

車両の駆動力を発生する電動機と前記車両の駆動輪との間に変速機を有する電動車両の負荷駆動装置であって、

前記電動機を駆動する駆動装置と、

直流電源からの直流電圧を昇圧し、その昇圧した昇圧電圧を前記駆動装置に供給する昇圧変換器と、

前記電動機の出力に基づいて前記昇圧電圧を設定し、その設定した昇圧電圧を生成するように前記昇圧変換器を制御する昇圧制御手段と、

前記変速機による変速時、前記電動機の出力トルクを低減するように前記駆動装置を制御するトルク制御手段とを備え、

前記昇圧制御手段は、前記変速機による変速中、前記トルク制御手段による前記電動機

の出力トルクの低減に応じて前記昇圧電圧が低下しないように、前記昇圧変換器を制御する、負荷駆動装置。

【請求項 5】

前記昇圧制御手段は、前記変速機による変速中、前記昇圧電圧を一定値に設定する、請求項 4 に記載の負荷駆動装置。

【請求項 6】

前記昇圧制御手段は、前記変速機による変速中、前記昇圧電圧を変速開始時の昇圧電圧に設定する、請求項 5 に記載の負荷駆動装置。

【請求項 7】

前記昇圧制御手段は、前記変速機による変速中、前記昇圧電圧を制御可能な最大電圧に設定する、請求項 4 に記載の負荷駆動装置。

【請求項 8】

前記駆動装置は、前記電動機の制御モードとして矩形波制御モードを有する、請求項 4 から請求項 7 のいずれか 1 項に記載の負荷駆動装置。

【請求項 9】

車両の駆動力を発生する電動機と、

前記電動機と前記車両の駆動輪との間に設けられる変速機と、

請求項 1 から請求項 8 のいずれか 1 項に記載の負荷駆動装置とを備える電動車両。